

芳賀チャンネルに切り替えて 共同受信施設維持管理組合を解散

昨年12月14日、芳賀西部テレビ共同受信施設維持管理組合が、芳賀チャンネルへの切り替えにより不要になった受信施設を撤去し、解散式を行いました。

組合は、芳賀工業団地建設に伴う電波障害を改善するため、県・町・芳工連で受信施設を建設した際に設立され、昨年まで運営されていました。

なお、会員の総意により、解散による管理費残金が梨の実基金に寄付されました。



生涯学習講演会 盲目のピアノスト辻井伸行氏の母 辻井いつ子さん



1月21日、町民会館で生涯学習講演会が行われました。演題は『子どもの才能の見つけ方、伸ばし方』。講師の辻井いつさんは、息子が生後まもなく全盲とわかり、絶望と不安の中、手探りで子育てをされたそうです。その経験から「あまり先のこと考えないで、今日一日、できることを一生懸命やることで不安がなくなり、明日への活力が生まれます」と話されました。

「時計を見て行動する」など学校生活にスムーズになじめるよう、入学に向けて毎日の保育園生活の中で覚えることがいっぱい。

もつすぐ1年生 年長組さんの給食当番が始まりました



年長組さんは4月には小学生になります。「45分間座って勉強をする」「ポケットのハンカチを使う」「時計を見て行動する」など学校生活にスムーズになじめるよう、入学に向けて毎日の保育園生活の中で覚えることがいっぱい。

給食当番もその一つ。マスク・エプロン・三角巾で身支度を整え、当番が配膳します。お正月に練習をしてきたお友達も、もちろん、みんな三角巾やエプロンの紐も自分で結べるようになりました。

みずはし保育園

お抹茶を上手に飲めたよ 1回目は礼儀作法とお茶のいただき方



昨年12月24日から、町民会館で、矢口マサ先生(東水沼を講師に更生保護女性会(手塚ミツ会長)の協力のもと、7回にわたる子ども茶道教室が始まりました。

この日は礼の仕方から教えていただき、子どもたちは集中して稽古に励んで先生からお褒めの言葉をいただきました。

3月3日の生涯学習まつりでは、お茶会デビューを予定しています。

祖母井・南高根沢・水橋分館で 味噌づくり体験

1月14日、祖母井分館のさしすせそ料理教室、南高根沢分館のとんがり教室、水橋分館のサタデースクールで、子どもを対象に味噌づくり体験が行われました。

さしすせそ料理教室は、今回は味噌の「ぞ」の回。味噌づくりのあとには、みんなで味噌汁とおにぎりを作り、最終回までがんばった証拠の修了証書と一緒に味噌を持ち帰りました。

とんがり教室では、講師の小林澄子さん(上延生)やダンディライオンの協力のもと、米こうじの匂いや大豆を潰す感触など、五感を使つての体験に子どもたち



▲さしすせそ料理教室(祖母井分館)



▲とんがり教室(南高根沢分館)

ちの顔が輝きました。サタデースクールでは、地産地消のお話しを聞いた子が「来年も町の大豆やお米を使つて味噌を作りたい」と話しました。

このあと、味噌が熟成したら完成です。みんな完成を楽しみにしています。



▲サタデースクール(水橋分館)

大きなウナギが獲れました！ 大根田さんが五行川で捕獲



1月17日、大根田守さん(与能)が五行川で大きなウナギを捕まえました。

長さは1メートル、重さは2.5キログラムほど。「せつかくだから」と役場に持って来て見せてくださいました。このあとに食べるかどうかは考え中だそうです。

新年1月から、縁起のよい話題をありがとうございました。

水橋婦人会が地産地消料理教室 たくさん採れた白菜を使つて



1月21日、水橋分館で水橋婦人会と食生活改善推進員が地産地消料理教室を行いました。

婦人会会員宅でたくさん白菜が収穫されたことから、皆さんで話し合い、食改さんの協力を得て料理教室の開催となりました。白菜のみそミルクスープのほか、雑穀入りカレーピラフなど健康的なメニュー5品を作つて会食しました。

◇奨学基金寄付◇

照る照る坊主の会 様
循環システム研究会 様 連名にて 67,000円
平成24年成人式参加者一同 様 3,080円
ありがとうございました。



タウンレポート Town Report

